

仏説無量壽經 四十八願文

十方の諸仏如来を供養し恒沙無量の衆生を開化して無上正真の道を立てしめんをば除く常倫諸地の行を超出し現前に普賢の徳を修習せんもししからずんば正覚を取らじもし我れ仏を得たらんに国中の菩薩仏の神力を承けて諸仏を供養せんに一食の頃に遍く無数無量那由他の諸仏の国に至ること能わずんば正覚を取らじもし我れ仏を得たらんに国中の菩薩諸仏の前に在つてその徳本を現ぜんに諸もろの欲求する所の供養の具もし意のごとくならずんば正覚を取らじもし我れ仏を得たらんに国中の菩薩一切智を演説すること能わずんば正覚を取らじもし我れ仏を得たらんに国中の菩薩金剛那羅延身を得ずんば正覚を取らじ

為

令和 年 月 日

淨写